

第33回 山口県食道疾患研究会のご案内

謹啓

時下 先生方におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
この度、「第33回山口県食道疾患研究会」を下記のとおり開催させて頂きたく、ご案内申し上げます。
ご多忙の折とは存じますが、何卒ご出席賜りたくお願い申し上げます。

謹白

日時:平成28年2月12日(金)18時30分
会場:山口グランドホテル「末広」(3F)

製品紹介 (18:30 - 18:45)

日本化薬株式会社

一般演題 (18:45 - 19:30)

座長 済生会山口総合病院 院長補佐 佐々木 敏行 先生
山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学 准教授 原 浩貴 先生

- 「特異な形態を呈した食道表在癌の一例」
山口大学大学院医学系研究科 消化器病態内科学¹ 山口大学医学部附属病院 光学医療診療部²
山口大学大学院医学系研究科 基礎検査学³
小川 亮¹、岡本 健志²、永尾 未怜¹、佐々木 翔¹、五嶋 敦史¹、西川 潤³、坂井田 功¹
- 「食道癌術中反回神経モニタリングの有用性」
山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学
兼清 信介、武田 茂、西山 光郎、北原 正博、飯田 通久、上野 富雄、山本 滋、吉野 茂文、
裕 彰一、永野 浩昭
- 「胸部中部食道右側に約10cmの穿孔をきたした特発性食道破裂の一例」
山口県立総合医療センター 外科
田中 史朗、須藤 隆一郎、古賀 洋一、溝口 高弘、高山 厚、深光 岳、木下 綾華、宮崎 健介、
金田 好和、野島 真治、善甫 宣哉
- 「当科で経験したPlummer-Vinson症候群を前駆とした下咽頭癌の2症例」
山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学
広瀬 慶信、堀 健志、原 浩貴、山下 裕司

特別講演 (19:30 - 20:30)

座長 山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学 教授 山下 裕司 先生

『頸部食道がんの治療』

愛知県がんセンター中央病院 頭頸部外科 副院長 長谷川 泰久 先生

※軽食をご用意しております。また、会費500円を徴収させていただきます(学生・コメディカルは除く)

共催:山口県食道疾患研究会
日本化薬株式会社